



鹿児島県立図書館

ホットニュース

令和6年度鹿児島県図書館大会を開催します!

- ◇日時: 令和6年11月13日(水) 9:50~15:45(受付9:20~)
- ◇会場: カクイクス交流センター(鹿児島県民交流センター)
- ◇大会テーマ: 新しい時代の図書館~新しい時代へ誘う図書館~
- ◇参加者: 市町村関係者, 市町村議会関係者, 県・市町村教育委員会等関係者, 公共・学校図書館等関係者, 大学・短期大学図書館関係者, 幼稚園・保育所・認定こども園等関係者, PTA・親子読書会等会員, 読書活動に興味のある県民
- ◇内容: 開会行事, 表彰, 基調提案, 分科会(午前/午後), 講演, 閉会行事
【講師】筑波大学 図書館情報メディア系准教授 池内 淳 氏
【演題】「本と読書と図書館の現在と未来」
- ◇申込方法: 電子申請による申込み(右上の2次元コードからアクセスしてください)
- ◇申込期限: 令和6年10月22日(火)まで
- ◇問合せ先: 県立図書館企画指導係(Tel 099-224-9514 FAX 099-224-5824)



図書館で探そう, 調べよう! 日経テレコンを使ってみよう

「南日本新聞のデータベースを使いたい」と申し込まれた方が、「記事が見つからない」と調査相談カウンターへ相談に来られました。調べていたのは造園業界のことで、詳しくお話を伺ってみると、最近の動向や企業の最新情報を知りたくてデータベースを使ってみたとのことでした。そこで、まずは『業種別審査事典』(金融財政事情研究会)を御案内してみました。できれば新聞記事を御自宅へ持ち帰って調べたいとのことだったので、今回は経済系の情報に強いデータベース「日経テレコン」を御案内しました。このデータベースは、日本経済新聞社が提供しています。日本経済新聞だけでなく、数多くの業界専門誌・雑誌・ニュースなど様々な媒体の記事を横断的に検索することが可能です。企業情報についても、人物情報、社名、人事異動情報など様々な情報をまとめて見ることができるので便利です。このデータベースから、お求めの新聞と雑誌の記事をそれぞれ見つけることができたようでした。また、『業種別審査事典』についても機会があれば使ってみたいとのことでした。この資料は、当館1階のビジネス支援コーナーに最新版があります。今回の調査では「日経テレコン」を御活用いただきましたが、特定の業界や企業について調べる際には、ぜひ、ビジネス支援コーナーの資料も一度御覧ください。

《一般図書》10月11日(金) 新着図書案内 《児童図書》10月23日(水)

- 日本のウナギ 生態・文化・保全と図鑑 海部 健三/文, 脇谷 量子郎/文 内山 りゅう/写真 山と溪谷社
- 健康の土台をつくる腸内細菌の科学 内藤 裕二/著 日経BPマーケティング
- 進撃のドンキ 知られざる巨大企業の深淵なる経営 酒井 大輔/著 日経BPマーケティング
- たった2℃で... 地球の気温上昇がもたらす環境災害 キム ファン/文, チョン ジンギョン/絵 童心社
- もののけdiary 京極 夏彦/文, 石黒 亜矢子/絵 岩崎書店
- フレーフレー! 就活高校生 高卒で働くことを考える 中島 隆/著 岩波書店



左の二次元コードから今月の新着資料のすべてを御覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書種別が選べます。お探しの分類(歴史, 文学全般 等)をお選びください。

催し物の御案内



- 特別整理期間のお知らせ
期間: 11月19日(火)~12月2日(月)
期間内は, 学習室を含め, 全館閉館です。なお, 研修室の貸出も休止していますので, 御了承ください。
- 一般閲覧室ミニ展示
11月1日(金)~11月17日(日)
「語り継がれる物語」
今年の大河ドラマは平安時代が舞台です。日本や世界の古典文学・民話・説話等, 語り継がれてきた物語をいま一度読んでみませんか。
- 児童文化室ミニ展示
10月23日(水)~11月17日(日)
「古典文学にチャレンジ」
源氏物語などの古典文学や, その時代に関する文学を味わおう。

職員のつばやき

お子様と一緒に児童文化室を訪れたお母様がカウンターの「子供の頃に読んだ本を探しているんです。カエルのイラストが表紙で……『ふたりはなかよし』だったかな?」あっそれは…! 頭の中に本の表紙が浮かびます。「こちらにあります!」と紹介しました。その本は, アーノルド・ローベル作の『ふたりはともだち』。「これはお母さんが読みたい本!」とお子様と話しながら本を借りて帰られました。

児童文化室は子供(お子様連れ)しか利用できないと思われる方もいるのでは? いえいえ, 大人の利用も多いのです。幼い頃に読んだ本を再読したくて借りる, 幼い頃に読みたかった本を借りる, 一般閲覧室で借りた歴史小説と一緒に登場人物の自伝やマンガを借りる, 学び直したいと思ったことについて児童書で易しい内容からとことん学ぶ。私は日々, 図書館の便利な利活用方法を利用者の皆様から学んでいます。まだ児童文化室を利用されたことがない方, ぜひ一度, 児童文化室へいらしてください。

わが家・わたしの「宝本」

今回紹介していただいた宝本は, 松本 ゆずか/作の『うさぎおいし かの山』(文芸社ビジュアルアート)です。

作者の名前が, 私の名前と同じなので, 母が記念に買ってくれた本です。私が小さな頃から, ずっと家にあったので, その時から読んでいます。この本の主人公は, ウサギの「かのやまさん」と犬の「ボンちゃん」です。「かのやまさん」は, 月のもちつき番になるのが夢で, とうとう月へ飛んでいってしまいます。犬はとても悲しい気持ちになりました。やがて「かのやまさん」は帰ってきます。「ふるさと」や「ともだち」が一番大事だと気づいたのです。私も, ふるさとや友だちを大切にしたいです。(中学2年生)



【家族からひとこと】

初めての子で, 名付けも悩みに悩み, やっと思いついた素敵な名前。よい人生を願って姓名判断など調べたら, たまたま見つけた本です。やさしい絵やさしい文, ゆずかと同じ名前の作者。ゆずかもやさしい人になるだろうなあと思いながら読みました。

児童文化室から

にじいろのほん『ももいろのきりん』中川 李枝子/著, 中川 宗弥/え(福音館書店)からのクイズです。

きりんのきりかの しっぽは なにできています?

- ①がようし ②ねんど ③りぼん

ヒント

かみのけ を むすぶよ

答え, 自分の名前, 利用者カード番号を書いて, 児童文化室にある箱に, 11月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどをプレゼントをします。

前回の答えは「①そうじき」でした。たくさんのお応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
10月	13	14	15	16★	17	18	19◆
	20	21	22	23★	24	25	26
	27	28	29	30★	31	1	2
11月	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16◆

開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時
日曜日・祝日(自撮): 9時~17時

- は, 休館日
- は, 学習室のみ開室(9時~17時)
- ★は, おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
- ◆は, 土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
- ◇は, 一般閲覧室新着図書の日(10月31日予定)
- は, 児童文化室新着図書の日(10月23日)
- ※ 一般閲覧室, 児童文化室の11月の新着図書受入はありません

カバー, ページ破れ等の破損等を見つけたら, 御自身で修理せずに, カウンターまでお持ちください。